

監査報告書

令和4年 5 月 23 日

社会福祉法人鹿児島福祉会

理事長 精松 基 殿

監事 鮫島 亮二

監事 村山 雅子



私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

定款に基づききちんと実施されており、いづれも適正なことがよくわかりました。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

事業の実施がまだの為、発生している帳簿等が見受けられたが、おおむね適正に運営されてきました。

③ その他

なし。